

大学院薬学研究科（薬学専攻） カリキュラムマップ

広い視野と教養、高度な基礎科学、医療薬学、臨床薬学領域を中心とした薬学の体系的・先端知識と技能を備え、その応用力を身につけている

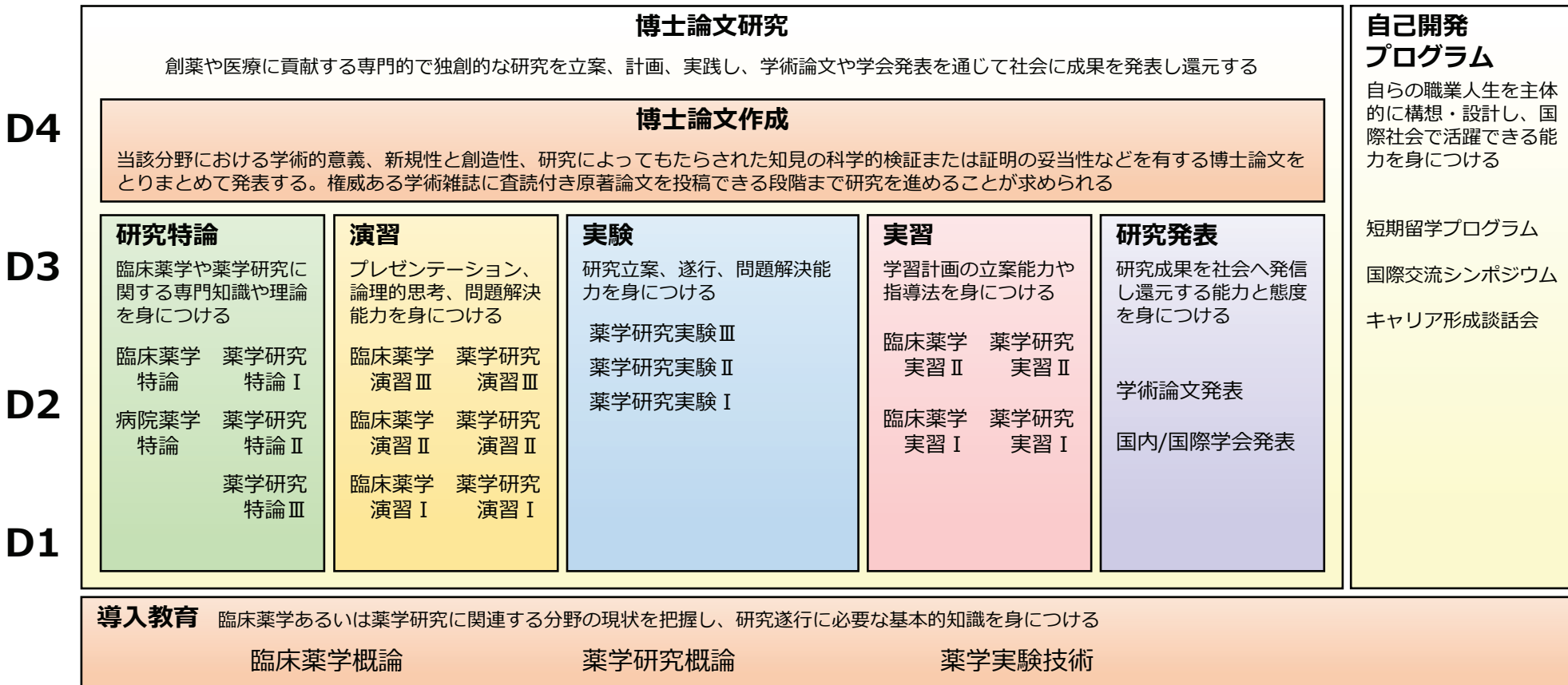
薬学の深い学識に基づき、自由な発想力を創造的に展開して新たな知的価値を創出することができる

薬学の知識を総合して科学・技術・社会的課題に複数の解決策を提示でき、将来の課題にも柔軟かつ的確に対応できる高度な解決力を有している

高い倫理性をもって薬学の発展およびその臨床応用に寄与する行動を通して、人や自然との調和ある共存に貢献できる

薬学に関する研究成果を世界に向けて発信できる高いコミュニケーション能力を有している

※ 原則として4年以上在学して研究指導を受け、授業科目（講義、演習、実験、実習）を30単位以上修得し、かつ独創的な研究の成果を学術論文に発表し、これらを博士論文としてまとめ提出し、所定の試験に合格することが必要とされる



自然科学、生命科学、医療薬学に関する基本的な知識と技能